

教科 (科目)	地理B	単位数	4単位	2学年(一般・特進)
使用教科書	帝国書院『新詳地理B』 帝国書院『新詳高等地図』			
副教材	帝国書院『新詳地理資料 COMPLETE 2019』 啓隆社『19 地理演習ノート』			

1. 学習目標

現代世界の地理的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

2. 指導の重点

- ①世界に対して深い関心を持ち、国際社会で生きていく心構えを身に付ける。
- ②写真や地図、図表から地理的な情報を読みとる。
- ③地図化、グラフ化などの地理的な技能を伸ばし、調査結果や自分の考えを、言葉や文章で表現できる。
- ④現代に生きる国際人として基礎的な知識を身につける。

3. 指導計画

月	単元名・学習内容	指導内容	時間	評価方法
4	第Ⅰ部 さまざまな地図と地理的技能 1章 地理情報と地図 1節 地図の発達 2節 地図の種類とその利用 3節 地理情報の地図化 2章 地図の活用と地域調査 1節 地図の活用 2節 身近な地域の調査	<ul style="list-style-type: none"> ・世界観の拡大の伴い、それぞれの時代ごとに地図が作成されてきたが、その変化について理解させる。 ・さまざまな種類の地図の活用や、地理情報の地図化などの学習活動を通して、現代世界の地理的事象をとらえるための技能を定着させる。 ・地図活用を通して、地域社会を理解させる。 	10	授業への参加度 課題・ノートの提出状況
5	第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察 1章 自然環境 1節 世界の地形	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の特色ある地形と人間生活との関わりについて、具体的な事例を通して考察させる。 ・地形図を使った作業学習を通じて、身近に存在する地形の理解を深めさせる。 	11	授業への参加度 課題・ノートの提出状況 1学期中間考査
6	2節 世界の気候 3節 日本の自然の特徴と人々の生活 4節 環境問題	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな気候を構成する気候要素について、基礎的な知識を定着させる。 ・世界の気候区や土壌帯、植生の特色を理解させ、人間生活との関わりを考察させる。 ・日本列島の地体構造や地形、気候の特色について理解させる。 ・世界各地で深刻化している環境問題についてその事例について解説し、原因や現状、対策について考察させる。 	14	授業への参加度 課題・ノートの提出状況
7 8	2章 資源と産業 ・ 1節 世界の農林水産業 2節 食料問題	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の農業地域区分と、農業の基本的分類について、基礎的知識を定着させる。 ・林業や水産業の現状について理解させる。 ・日本の農林水産業の特色を、世界と比較することにより、現在かかえる問題について考えさせる。 ・世界や日本の食料問題について考えさせる。 	11	授業への参加度 課題・ノートの提出状況 1学期期末考査
9	3節 世界のエネルギー・鉱産資源 4節 資源・エネルギー問題	<ul style="list-style-type: none"> ・世界のエネルギー・鉱産資源について、その特色と基礎的知識を定着させる。 ・日本の資源・エネルギー問題について現状を理解させる。 	14	授業への参加度 課題・ノートの提出状況 2学期中間考査

10	5節 世界の工業 6節 第3次産業	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな工業の特色と立地条件について理解させる。 ・工業地域の特色や変化について、アジア、ヨーロッパ、アメリカ合衆国など具体的な事例を通して考察させる。 ・消費活動や余暇活動などに代表される第3次産業や観光業についての変化や現状を理解させる。 	1 4	授業への参加度 課題・ノートの 提出状況
11	7節 世界を結ぶ交通・通信 8節 現代世界の貿易と経済圏 3章 人口、村落・都市 1節 世界の人口	<ul style="list-style-type: none"> ・世界を結びつけ発達する交通や通信の現状について理解させる。 ・今日、ますます活発化する世界貿易について学ぶとともに、経済圏の拡大についての理解を深めさせる。 ・日本と諸外国との貿易の現状を考察させる。 ・世界の人口は地域的なかたよりがあることや、人口構成は国や地域によって異なっていることを理解させる。 	1 4	授業への参加度 課題・ノートの 提出状況
12	2節 人口問題 3節 村落と都市	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本がかかえるさまざまな人口問題について取り上げ、現状や課題について考察させる。 ・集落の立地について、自然的、社会的な条件を解説しながら理解させる。 ・村落・都市形態による分類と特色、歴史的にみた発達について、地形図などを用いながら理解させる。 ・日本の都市について、今日かかえている都市間格差や地方都市の活性化など、具体例などを示しながら解決策を考えさせる。 	1 1	授業への参加度 課題・ノートの 提出状況 2学期期末考査
1	4節 都市・居住問題 4章 生活文化、民族・宗教 1節 世界の衣食住 2節 民族と宗教 3節 現代世界の国家 4節 民族・領土問題	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本がかかえるさまざまな都市問題について理解させる。 ・生活文化は、自然条件や社会条件によって地域的な差異がみられることを理解させる。 ・世界の民族、言語、宗教の多様性について理解を深めさせる。 ・世界各地で頻発する民族・領土問題についてその歴史的な背景を含めて考察させる。 	1 1	授業への参加度 課題・ノートの 提出状況
2	第Ⅲ部 現代世界の地誌的考察 1章 現代世界の地域区分 1節 地域区分とは何か 2章 現代世界の諸地域 1節 地誌の考察方法 2節 東アジア 3節 東南アジア 4節 南アジア 5節 西アジアと中央アジア 6節 北アフリカとサハラ以南のアフリカ 7節 ヨーロッパ 8節 ロシア 9節 アングロアメリカ	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで学んできた自然地理や産業、文化などを関連づけながら、日本との関係の深い東アジアから、オセアニアまで諸地域について考察していき、1年間の地理学習のまとめとする。 	1 4	授業への参加度 課題・ノートの 提出状況 学年末考査

3	10 節 ラテンアメリカ 11 節 オセアニア	4	授業への参加度
---	----------------------------	---	---------

合計 1 2 8 時間 (5 5 分授業)

4. 評価規準と評価方法

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
現代世界の地理的事象や諸問題に関心を持ち、意欲的に追求する態度をもつ。	現代世界の地理的事象を学ぶ中から課題を見いだす。自然・歴史などの背景から、生活・文化の地域的特色をとらえる。	地図や統計、画像などの諸資料の中から、有用な情報を選択し活用することを通して、地理的事象を追求する力をつける。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追求の方法を理解し、その知識を身につけている。

以上の観点を踏まえ、

- ・授業への取り組み状況
- ・ノート・課題などの提出状況や内容
- ・定期テスト

以上から総合的に判断します。

5. 担当者から一言

地理Bでは、地形図や統計資料などを使った作業学習を含めながら、世界の様々な地域の特色について考察していきたいと思います。自然地理的な分野から今日世界がかかえる様々な諸問題に至るまで、幅広く学んでいきます。普段から新聞やニュースを見たりし、世界や日本で起きていることに興味・関心を持ってください。